

## 学校法人琉美学園 成績管理について

成績評価は、学期末試験、授業態度、課題提出物、出席率等で評価する。

- ① 算出法 a. 成績評価は A（優）、B（良）、C（可）、N（認定）の4段階とする。  
b. 科目ごとに試験を行い学期末に試験結果・出席状況等で評価する。  
c. 試験の行わない科目については学期末に・課題提出物、レポート等で評価する。
- ② 評価基準 a. 科目ごとに、原則以下の基準に従って評価する。  
A（優）：科目に対する理解および日常の授業態度が優秀な者（100点～81点）  
B（良）：科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者（71点～80点）  
C（可）：科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者（60点～70点）  
N（認定）：科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者（59点以下）
- ③ 考查資格 学期末に、当該科目の出席率を集計し、3分の2（実習を伴う教科科目は5分の4）以上の出席率のない者は考查の対象とならない。従って、成績いかにかわら  
ず不可となり追試験を受験する。
- ④ 追試験 a. N（認定）の者は追試験を行い学習の機会を与える。  
b. 追試験に合格しない者は卒業・進級を認めない。（留年）  
c. 追試験の合格者は原則として C（可）とする。
- ⑤ 通知表 各期末に定期試験の結果・学習理解度ならびに態度に応じて評価の上、通知表  
を作成し、学期末ごとに保護者に郵送する。
- ⑥ 成績を集計し学年ごとに順位付けを行うこととする。

### 2. 進級認定の基準

- 本校所定の学期末毎に行う定期試験に合格した者  
※年次最終において成績評価にN（不可）がないもの
- 教科科目の区分ごとに、その教科科目の3分の2（実習を伴う教科科目は5分の4）以  
上出席していること。  
※欠席・遅刻による欠課が発生した場合は、当該科目における補習を行うこと。

### 3. 卒業認定の基準

- 学則で定める必要な単位数(時間数)を履修していること。
- 教科科目の区分ごとに、その教科科目の3分の2（実習を伴う教科科目は5分の4）以  
上出席していること。  
※欠席・遅刻による欠課が発生した場合は、当該科目における補習を行うこと。
- 定期試験が必修科目及び選択必修科目 60点以上であること。